



甲斐谷 陽平さん（山田・22）

菓子作りへの情熱を胸に

「おおざっぱでめんどくさがりな性格ですが、仕事には一切持ち込まず、おいしい菓子をしっかりと作るように心掛けています」と笑顔で話すのは、甲斐谷陽平さん。町内の菓子屋「くりっこ屋菓子店」の若き三代目として日夜、菓子作りにはげんでいます。

小学生のころから菓子作りの手伝いをしてきた甲斐谷さん。作業場に立ち始めたのは高校卒業後の19歳からです。「今まで手伝いだけだったのですが、実際に仕事としてみると自分で作り、商品として店に出す責任が沸いてきました。おいしい菓子を作る」と心に決め、味はもちろんですが、形なども商品の一部として妥協はしませんと、真剣なまなざしから菓子作りへの情熱が伝わります。

会に出場しました。今後自己ベストを出せるように頑張ります」とプライベートでも努力は欠かしません。今後の抱負を尋ねると「仕込みから出来上がりまで、全て任せられるようになりたいです」と、力強く話しました。

山田町

フォトコンテスト開催 山田を撮りつくせ

山田町社会福祉協議会では、「私の好きな山田町」をテーマとしたフォトコンテストを開催します。

▷テーマ 「私の好きな山田町」

▷募集部門

①16歳以上の部

- ・人物部門（家族、働く人、山田の祭り、子ども、友だちなど）
- ・風景部門（オランダ島、山田の海、山田がわかる風景など）

②16歳未満の部

- ・自由写真部門（撮影者が対象に何かを感じた1枚）
- ▷撮影対象 本町の全域（人物・モノ・風景など）

▷応募規定

①六切りまたはA4（デジタルデータも可能）

※ネガ、ポジフィルム、組写真での応募はできません。

②他のコンテストで受賞していない作品であること

③平成25年2月28日から3年以内に撮影された写真であること

④3枚まで応募可能

⑤全ての応募作品の裏面に▶応募者の出身都道府県▶



募者の氏名▶作品タイトル▶撮影場所の詳細——を記載してください。（デジタルデータの場合はメールに記載のこと）

▷応募方法 山田町社協復興支え愛センターに作品を持参か郵送、メールしてください。

▷表彰 部門ごとにグランプリ1点、準グランプリ2点、入賞3点のほか副賞あり

▷発表 4月1日

▷応募期限 2月28日（当日消印有効）

◆応募先・問い合わせ 山田町社協復興支え愛センター（〒028-1341岩手県下閉伊郡山田町八幡町12-9日山田病院3階 ☎77-3262 / Eメール：vc4@yamada-shakyo.or.jp）へどうぞ。